

令和元年度

事業報告書

総 括

令和元年度は、三鷹市や地域関係者の皆様の支えにより4月に事業団設立20周年を迎え、令和の新時代に向けて新たなスタートを切りました。

一方、当事業団を取り巻く環境は、年々福祉人材の確保が厳しくなるとともに、大型台風など自然災害による影響のほか、年度末には新型コロナウイルス感染症拡大防止のため外出自粛要請が出されるなど、事業運営への影響が懸念される事態となりました。

こうした中、令和元年度を振り返りますと、老人保健施設はなかいどうでは、利用者一人ひとりに合った個別リハビリテーションを充実するとともに、生活リハビリテーションを積極的に行い、在宅復帰を促進しました。また、在宅復帰後の利用者に短期入所療養介護や通所リハビリテーションの積極的な受け入れを行うことで、在宅生活の継続を支援しました。

井の頭地域包括支援センター・地域福祉支援センターでは、地域包括ケアの中核機関として地域のネットワークづくり、地域の相談・見守り体制の強化や介護予防事業を積極的に進めました。特に一般介護予防事業としての「通いの場」づくりを進めるとともに、関係団体等と協力し「あんしんキーホルダー事業」を開始し、その周知に努めました。

在宅福祉サービスについては、引き続き食事サービス、緊急通報サービス、生活支援サービスなど、利用者の日々の暮らしを支えるサービス提供と相談支援を行いました。食事サービスについては、一層の運営効率化と福祉的ケアの充実を図りながら、利用料の改定を図ることとしました。

はなかいどう指定居宅介護支援事業所では、地域包括支援センターと連携を密にしながら、総合事業も含めその人らしさに沿ったケアマネジメントに努めるとともに、支援困難ケースや中重度者を積極的に受け入れ、特定事業所としての役割を果たしました。また、切れ目のない医療と介護サービスの提供に向けて、三鷹市の「連携窓口みたか」と情報を共有するなど、多職種での連携体制の強化に努めました。

ヘルパーステーションはなかいどうについては、サービス提供責任者や訪問事業責任者が中心となり、登録ヘルパーやみたかふれあい支援員に対して丁寧な調整を行い、事業の円滑な運営に努めました。特にみたかふれあい支援員については、迅速な調整と関係事業所への働きかけに努め、活躍の場が大きく広がるとともに、市の補助事業を活用し、スキルアップを推進しました。

母子生活支援施設では、引き続き利用者の生活支援、自立支援及び子どもの健やかな成長支援に努めるとともに、退所後支援計画を作成し、退所後支援（アフターケア）の推進を図りました。

保育園・子ども園については、令和元年10月から実施された幼児教育・保育の無償化に

対応するとともに、保育人材の確保と定着を図りながら、質の高い保育を展開し、安定した運営を推進しました。また、施設・設備の老朽化対応や園庭改修の推進など、より安全で安心な保育環境の整備を進めました。

以上のように、各事業とも安定した運営を継続してきたところですが、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症の予防対策をはじめ危機管理対策を積極的に推進しながら、老人保健施設の健全経営の継続、在宅復帰及び在宅支援体制の充実、保育園等の子育て支援体制の充実を目指してまいります。

本部事務局

本部事務局は、理事会及び評議員会の開催、予算・決算の調整、人事、給与、研修、福利厚生、広報等を主な業務とする他、研修委員会、広報委員会、衛生委員会等の事務局として各委員会の運営に取り組み、円滑な組織運営を推進するため総合的な企画・調整を行いました。

令和元年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 事業団設立20周年記念事業の実施

平成31年4月に事業団設立20周年を迎え、これまでの事業団の着実な歩みと感謝を表すため感謝状を贈呈するとともに、20周年記念誌の刊行等を行いました。

2 中期経営計画（第3次）の改定

平成29年度から実施してきた中期経営計画（平成29年度～令和3年度）について、計画の中間年にあたることから、その達成状況を検証するとともに、事業団を取り巻く環境の変化や三鷹市の施策との整合性をふまえ、中期経営計画策定委員会の事務局として、各事業間の調整及び計画改定の取りまとめを行いました。

3 人事・給与制度の適切な運用と人材定着・確保

新たに実施された介護職員等特定処遇改善加算を取得するなど、職員の処遇改善を図り、効率的な事業運営及び利用者サービスの向上に資する人材の定着・確保に努めました。また、働き方改革関連法について、義務化された年5日の年次有給休暇取得に向けた適切な運用を行うとともに、新たな時間外労働ルールへの対応等を行いました。

4 情報セキュリティの向上

情報システムのセキュリティを確保するため、法人内パソコンの基本システム（OS）の更新を行いました。また、人事・給与・就業管理システム及び財務会計システムについて、機器の更新を行いました。

<参考>

- 1 理事会・評議員会の開催状況は、別表1～2のとおりです。
- 2 職員の配置状況は、別表3のとおりです。
- 3 寄附の受け入れ状況は個人8人、法人（団体）4件、寄附金額の合計は1,085,640円でした。

別表 1 理事会の開催状況

回数 開催年月日	議題等
第 1 回 令和元年 5 月 29 日 (水)	1 審議事項 議案第 1 号 平成30年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業報告及び決算報告について 議案第 2 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員選任候補者の推薦について 議案第 3 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員候補者の推薦について 議案第 4 号 令和元年度第 1 回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員会の招集について
第 2 回 令和元年 12 月 4 日 (水)	1 審議事項 議案第 5 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員の育児休業等に関する規程の一部改正に係る専決処分の承認について 議案第 6 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団保育園運営規程の一部改正に係る専決処分の承認について 議案第 7 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団認定こども園運営規程の一部改正に係る専決処分の承認について 議案第 8 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団在宅福祉サービス事業運営規程の一部改正に係る専決処分の承認について 議案第 9 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団在宅福祉サービス事業運営規程の一部改正について 議案第 10 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員就業規則の一部改正について 議案第 11 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 議案第 12 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団特備職員就業規則の一部改正について 議案第 13 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の一部改正について 議案第 14 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案第 15 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員候補者の推薦について 議案第 16 号 令和元年度第 2 回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員会の招集について 2 報告事項 (1) 職務執行状況について

第 3 回 令和 2 年 3 月 18 日 (水)	1 審議事項 議案第 17 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 議案第 18 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の一部改正について 議案第 19 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団退職手当支給規程の一部改正について 議案第 20 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団契約職員就業規則の一部改正について 議案第 21 号 令和元年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第 1 次資金収支補正予算について 議案第 22 号 令和 2 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業計画及び資金収支予算について 議案第 23 号 令和元年度第 3 回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員会の招集について 2 報告事項 (1) 職務執行状況について (2) 職員の人事について
--	--

別表 2 評議員会の開催状況

回数 開催年月日	議 題 等
第 1 回 令和元年 6月14日(金)	1 審議事項 議案第 1 号 平成30年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業報告及び決算報告について 議案第 2 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の選任について
第 2 回 令和元年 12月12日(木)	1 審議事項 議案第 3 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 議案第 4 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の選任について 2 報告事項 (1) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程等の一部改正について (2) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員就業規則の一部改正について (3) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員の育児休業等に関する規程の一部改正について (4) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団保育園運営規程及び認定こども園運営規程の一部改正について (5) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団在宅福祉サービス事業運営規程の一部改正について (6) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会委員の選任について (7) 職務執行状況について (8) 中期経営計画の改定について

別表 3 職員配置状況（各年度末在籍職員数）

施設等	職 種	正職員		契約職員		特備職員		派遣職員		パート タイマー		訪問 介護員等		計		施設計	
		H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1
本部事務局	事務職員等	4	4			1	1			1	2			6	7	6	7
老人保健施設	施設長					1	1							1	1	46	46
	事務長	1	1											1	1		
	看護長					1	1							1	1		
	相談員	2	2											2	2		
	事務職員	1	1	1	1									2	2		
	介護支援専門員	1	1											1	1		
	介護職員	14	12	10	12					1 (5)	1 (2)			25 (4)	25 (2)		
	看護職員	5	5	2	2									7	7		
	理学療法士	4	4	1	1									5	5		
	作業療法士													0	0		
	管理栄養士		1	1										1	1		
地域包括支援 センター	社会福祉士	2	1											2	1	8	6
	看護師	1	1											1	1		
	介護支援専門員	2	1											2	1		
	相談員				1			1		1	1			2	2		
	事務職員	1	1											1	1		
在宅福祉 サービス事業	ソーシャルワーカー	1	3	1	1									2	4	5	5
	看護師			1										1	0		
	栄養士			(1)	(1)									(1)	(1)		
	事務職員			1	1					1				2	1		
居宅介護 支援事業	管理者	(1)	(1)											(1)	(1)	7	7
	介護支援専門員	3	3	3	3									6	6		
	事務職員			1	1									1	1		
訪問介護事業	管理者	(1)	(1)											(1)	(1)	45	49
	サービス提供責任者	1	1	2	2									3	3		
	訪問事業責任者				1									0	1		
	訪問介護員等											42	45	42	45		
	事務職員													0	0		
児童支援室	事務職員等	3	3	1	1					1				5	4	5	4
母子生活支援 施設三鷹寮	施設長							1	1					1	1	5	6
	母子支援員	1	1	1	2									2	3		
	少年指導員	1	1											1	1		
	用務員			1						1				1	1		
小計		48	47	27	29	3	3	2	1	5	5	42	45	127	130	127	130

※ () は兼務

施設等	職 種	正職員		契約職員		特備職員		派遣職員		パート タイマー		訪問 介護員		計		施設計	
		H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1
三鷹西野 保育園	園長							1	1					1	1	50	50
	保育士	15	17					1	1	22	20			38	38		
	看護師	1	1											1	1		
	栄養士	1	1											1	1		
	調理員			1						5	6			6	6		
	用務員									2	2			2	2		
	事務職員									1	1			1	1		
三鷹ちどり こども園	園長							1	1					1	1	42	44
	保育士	9	10	3	2			1	1	18	19			31	32		
	看護師	1	1											1	1		
	栄養士	1	1											1	1		
	調理員			1	1					3	4			4	5		
	用務員									3	3			3	3		
	事務職員									1	1			1	1		
三鷹駅前 保育園	園長							1	1					1	1	47	54
	保育士	14	15	1	1			1	1	24	25			40	42		
	看護師	1	1											1	1		
	栄養士	1	1											1	1		
	調理員										3			0	3		
	用務員									2	3			2	3		
	事務職員			1	1					1	2			2	3		
三鷹南浦西 保育園	園長							1	1					1	1	51	52
	保育士	15	16					1	1	23	23			39	40		
	看護師							1	1					1	1		
	栄養士	1	1											1	1		
	調理員			1	1					5	5			6	6		
	用務員									3	3			3	3		
	事務職員			(1)	(1)									(1)	(1)		
三鷹赤とんぼ 保育園	園長							1	1					1	1	75	73
	保育士	16	18		1			6	4	37	29			59	52		
	看護師		1					1	1					1	2		
	栄養士	1	1					1						2	1		
	調理員			1	2					5	8			6	10		
	用務員				1					5	4			5	5		
	事務職員									1	2			1	2		
小計		77	85	9	10	0	0	18	15	161	163	0	0	265	273	265	273
計		125	132	36	39	3	3	20	16	166	168	42	45	392	403	392	403

※()は兼務

※三鷹市への派遣職員3名（三鷹市立中央保育園、三鷹市立山中保育園、三鷹市立南浦東保育園）

高齢者福祉部

三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう

令和元年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 最重要課題である在宅復帰及び在宅支援体制の充実

- (1) 利用者一人ひとりの生活行為に沿った理学療法士による個別リハビリテーションを充実させるとともに、生活フロアでの看護職員・介護職員による生活リハビリテーションも積極的に行い、在宅復帰を促進しました。在宅復帰率は46.8%でした。
- (2) 在宅復帰後の利用者に、短期入所療養介護や通所リハビリテーションを積極的に提供することで、在宅生活への支援を行いました。在宅復帰後に、当施設の短期入所療養介護や通所リハビリテーションを多くの方が利用しました。また、在宅復帰後も、状態によっては柔軟に再入所を受け入れることで本人や家族の不安を取り除き、在宅生活の継続を支援しました。
- (3) 認知症の予防と感染症等の予防のため、口腔体操や音楽体操により、入所者のインフルエンザ等の感染は発生しませんでした。
- (4) 在宅復帰後の生活行為向上のため、口腔ケアや排泄動作をはじめ、利用者の生活実態に即した生活動作に対するリハビリテーションを行い、排泄動作等の自立促進ができました。
- (5) 脳トレーニング等の認知症リハビリテーションの実施だけでなく、糖尿病や動脈硬化の利用者への食事コントロールや運動によりそれらの疾病を改善することができ、認知症の進行予防にも努めました。その結果、穏やかに施設生活を送れるようになった利用者が増えました。

2 災害対策の充実

食料や飲料水の備蓄を計画的に行うとともに、ランタンや防災頭巾等の防災用具の整備を進めました。さらに、地震や台風時の職員体制の整備を行いました。

3 サービスの質の向上と職員の教育体制の充実

職員が講師となる独自の研修を継続して行い、全職員の資質の向上やリスク管理の改善に努めました。また、情報共有等により多職種連携による個別ケアを充実させました。

4 人材の確保

年間を通して職員不足の状況が続きましたが、昨年度から取り入れた新たな雇用形態（パート採用等）を更に推進することで、職員体制の改善を図りました。

※ 入所者の状況等は、別表1～8のとおりです。

別表 1 入所率等の状況

(%)

			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	年計
入 所	1 日 平均 入所数 (人)	R 1	54.0	56.6	56.7	56.6	55.0	53.7	53.5	55.4	57.8	55.2	55.6	53.3	55.3
		H30	58.1	56.3	56.1	57.8	57.5	56.6	56.3	54.8	55.4	57.2	55.6	51.8	56.1
	平 均 入所率 (%)	R 1	88.6	92.8	93.0	92.8	90.2	88.0	87.7	90.8	94.8	90.5	91.1	87.4	90.6
		H30	95.3	92.3	91.9	94.8	94.2	92.7	92.2	89.8	90.7	93.8	91.1	84.9	92.0
通 所	1 日 平均 通所数 (人)	R 1	26.1	24.5	24.5	25.0	25.1	25.5	25.2	26.0	25.9	25.1	24.4	21.3	24.9
		H30	26.8	27.7	25.5	25.0	25.1	25.2	23.7	25.7	26.6	25.9	25.8	26.0	25.7
	平 均 通所率 (%)	R 1	87.1	81.7	81.5	83.5	83.8	84.9	84.0	86.5	86.3	83.7	81.5	71.1	82.9
		H30	89.2	92.2	84.9	83.3	83.6	83.9	78.9	85.6	88.8	86.5	86.0	86.7	85.7

※入所定員61人（短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む）

※通所定員30人（介護予防通所リハビリテーションを含む）

別表 2 入所率等の推移

(%)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
平均入所率	93.2	93.8	93.2	92.0	90.6
平均通所率	77.4	77.0	78.5	85.7	82.9

※入所定員61人（短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む）

※通所定員30人（介護予防通所リハビリテーションを含む）

別表 3 平均在所日数の推移

(日)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
入 所	155.3	191.3	220.0	203.2	164.3
短期入所 療養介護	7.9	7.8	7.7	7.9	8.0

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

別表 4 入所退所等の状況

(人)

			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	計
在所者延数 (短期含む)			1, 621	1, 754	1, 702	1, 755	1, 706	1, 610	1, 659	1, 661	1, 792	1, 712	1, 612	1, 652	20, 236
入 所	在所者延数		1, 259	1, 390	1, 341	1, 453	1, 473	1, 328	1, 317	1, 290	1, 427	1, 407	1, 355	1, 357	16, 397
	新 入 所 者	家庭	8	3	1	8	9	2	1	1	2	5	3	4	47
		介護施設	0	0	0	2	5	3	0	1	0	1	0	0	12
		医療機関	2	3	6	1	1	5	4	5	5	2	3	3	40
		計	10	6	7	11	15	10	5	7	7	8	6	7	99
	退 所 者	家庭	5	6	5	4	8	7	1	2	1	1	1	5	46
		介護施設	1	1	1	3	5	2	1	3	3	3	2	2	27
		医療機関	1	1	0	1	5	1	4	1	1	3	2	4	24
		死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	7	8	6	8	18	10	6	6	5	7	5	11	97
短 期 入 所 療 養 介 護	在所者延数		362	364	361	302	233	282	342	371	365	305	257	295	3, 839
	新 入 所 者	家庭	43	43	41	36	32	38	44	47	41	40	34	33	472
		その他	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3
		計	43	43	42	36	32	38	44	47	42	40	34	34	475
	退 所 者	家庭	42	38	45	38	31	37	44	41	44	41	34	36	471
		その他	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	4
計		42	38	46	39	32	37	44	41	45	41	34	36	475	
通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	登録者数		88	87	86	86	83	82	83	89	88	83	84	84	—
	利用者延数		549	515	489	551	528	484	529	519	518	477	440	448	6, 047
	利 用 者 数	1時間～ 2時間	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	—
		2時間～ 3時間	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	—
		3時間～ 4時間	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	—
		4時間～ 6時間	2	1	1	1	1	0	0	2	0	1	0	0	—
		6時間～ 8時間	90	88	82	85	85	83	83	87	85	80	79	76	—
		入浴延数	12	12	12	10	9	10	12	11	9	10	9	10	126

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

※通所リハビリテーションには、介護予防通所リハビリテーションを含む

別表 5 入所者介護度別利用状況（構成比）

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均 介護度
令和元年度	—	0.1%	13.5%	14.2%	31.4%	27.6%	13.2%	2.77
平成30年度	—	0.1%	14.7%	20.0%	29.6%	22.7%	12.9%	2.66
平成29年度	—	0.1%	13.0%	20.0%	29.2%	25.1%	12.6%	2.77

※短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む

※平均介護度の算出において、要支援1は0.3、要支援2は0.6として計算

別表 6 通所者介護度別利用状況（構成比）

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均 介護度
令和元年度	3.4%	8.6%	37.6%	16.8%	20.6%	7.1%	5.9%	1.97
平成30年度	5.4%	10.5%	23.8%	25.5%	20.4%	8.7%	5.7%	2.07
平成29年度	4.2%	10.2%	19.9%	33.5%	19.6%	6.0%	6.6%	2.10

※介護予防通所リハビリテーションを含む

※平均介護度の算出において、要支援1は0.3、要支援2は0.6として計算

別表 7 地区別利用状況

（延べ人数）

地 区	入 所	短期入所療養介護	計
三 鷹 市	102	460	562
武蔵野市	14	20	34
世田谷区	5	0	5
杉 並 区	2	0	2
そ の 他	17	4	21
合 計	140	484	624

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

別表 8 実施行事

(1) 季節行事

(人)

	内 容		参加者数	
			入所	通所
4 月	お花見 (武蔵野公園・花と緑の広場)	散策、ティータイム	46	44
6 月	はなリンピック	紅白玉入れ、風船バレー、 綱引き等	42	37
7 月	はなかいどう祭	出店、演目等	55	13
9 月	三鷹市高齢者作品展 敬老会	出品 行事食、イベント等	— 29	— 56
10 月	バスハイク (神代植物公園)	散策等	43	20
12 月	忘年会	行事食、イベント等	54	53
2 月	節分会	豆まき、クイズ、ゲーム等	51	27

(2) はなかいどうの台所 (料理教室)

(人)

	献 立	参加者数	
		入所	通所
8 月	豆乳パンケーキ	—	49
10 月	かぼちゃの練りきり	—	49
11 月	豚汁、おにぎり、サツマイモのきんとん	52	—

(3) その他

	内 容
誕生会	毎月実施、誕生カードの贈呈など

三鷹市井の頭地域包括支援センター

地域包括ケアシステムの構築に向け、中核的な専門機関として、地域の見守り体制の強化、医療をはじめとする専門機関との連携、介護支援専門員への支援など、地域における様々なネットワーク作りを展開し、介護予防の推進を図りました。

令和元年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

1 介護予防・日常生活支援総合事業改正の周知

昨年度地域包括支援センター全体で説明会を行い、今年度は個別のケースを通じて制度の周知を行いました。ふれあい支援員のサービスにつながるが多くなり、制度の理解につながるよう事業者支援に努めました。

2 介護予防・生活支援サービスの充実

利用者が身近な場所で介護予防活動に参加できるよう、通所型サービスとの情報交換に努め地域へのサービス提供につなげました。また、市民運営の居場所である「通いの場」への支援を丁寧に行い、地域ニーズに即したグループの立ち上げ支援やマッチングなど、介護予防活動の更なる充実に向けての取り組みを継続して行いました。

3 在宅医療・介護連携の推進

三鷹市在宅ケアを支える多職種交流会を開催し、在宅での看取りについて各職種の役割や思いを共有しました。また「連携窓口みたか」が窓口となっている後方支援病床利用事業の現状の説明と更なる周知に努めました。医療職向けの研修については、看護職会の協力を得て後方支援病床協力病院にて出張研修を行い、切れ目のない連携体制の構築に取り組みました。また、三鷹市医師会主催の市民公開講座に合わせて、市内の事業所の協力を得て「筋力測定会」を開催し、筋力やバランス力等を測定することにより、フレイル予防の啓発を図りました。

4 地域住民や団体との関係強化

地域支援連絡会で取り上げ、早期から地域包括支援センターや地域につながることを目指した「あんしんキーホルダー」事業が開始されました。

生活支援コーディネーターが町内会、地域団体との連携を密に取り、地域ニーズの把握に努め事業を実施しました。地域ケアネットワークでは、構成員である医師や地域の施設や薬局の協力を得て「わくわく測定会（筋力等測定会）」を実施しました。町会にも複数の事業協力を行い、また共催で勉強会を行いました。杏林大学保健学部看護学科の卒業研究として実施された「地域診断」に協力し、町内会や地域団体、住民のコーディネートを行い、完成後は地域で発表会を行い学生と地域との連携を支援しました。新型コロナウイルスの影響で屋内活動が困難になったことを受けて、感染予防やフレイル

予防についての周知のため「青空窓口」を公園を会場にして開設、協力の申し出のあった体操講師による体操指導も行いました。

井の頭地域福祉支援センターでは、地域に根ざした相談窓口としての役割を担うことで、更に見守りの輪を広げることができました。地域の方から日々寄せられる情報に基づき関係機関と連携を図ることで、多くのケースが早期の支援につながりました。

※相談状況等については別表のとおりです。

【三鷹市井の頭地域包括支援センター】

別表 1 相談件数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新 規	R1	9	17	7	19	4	8	11	12	16	14	12	13	142
	H30	18	13	5	16	11	8	16	8	11	5	12	7	130
継 続	R1	599	536	509	656	588	497	523	444	569	558	551	548	6,578
	H30	471	572	502	763	717	578	524	592	573	471	436	557	6,756
合 計	R1	608	553	516	675	592	505	534	456	585	572	563	561	6,720
	H30	489	585	507	779	728	586	540	600	584	476	448	564	6,886
実施日数	R1	24	22	25	26	26	23	26	24	24	23	23	25	291
	H30	24	24	26	25	28	23	25	24	23	23	23	25	293
一日平均	R1	25	25	21	26	23	22	21	19	24	25	24	22	23
	H30	20	24	20	31	26	25	22	25	25	21	19	23	24

別表 2 相談者別件数（1件の相談に対して複数の相談者を含む）

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
区 分													
本 人	152	149	127	155	135	148	138	132	182	144	159	141	1,762
家族・親戚	161	128	161	224	198	130	156	107	149	156	161	171	1,902
介護支援専門員	99	79	90	87	114	94	85	96	93	66	82	110	1,095
医療機関	42	30	36	36	33	50	40	32	40	34	52	35	460
サービス事業所	110	125	120	161	127	65	101	69	125	142	101	137	1,383
民生・児童委員	7	0	0	4	4	2	4	0	1	5	8	3	38
知人・友人・近隣住民	20	14	11	23	11	18	15	9	16	17	18	2	174
市	68	58	35	41	49	34	35	29	36	39	41	26	491
社会福祉協議会	8	8	22	6	7	10	15	7	15	9	4	0	111
保健所	0	4	2	1	9	12	16	5	0	0	0	0	49
警察	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	6
後見人・補助人・保佐人	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3	2	0	8
その他	23	20	10	15	8	7	12	20	17	29	27	9	197
計	693	615	614	754	695	571	617	507	675	644	657	634	7,676

別表 3 相談方法（1件の相談に対して複数の相談方法を含む）

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
区 分														
来 所	21	19	25	23	36	12	26	19	18	22	22	27	270	4.0%
電 話	409	378	333	469	413	370	371	313	420	421	410	415	4,722	69.6%
訪 問	67	50	58	87	71	62	71	52	72	67	66	62	785	11.6%
メール	24	28	28	19	17	7	6	7	17	6	20	14	193	2.8%
F A X	12	3	11	14	11	6	14	11	13	6	14	17	132	1.9%
会議・カンファレンス	4	8	12	8	11	10	8	3	6	6	3	1	80	1.2%
そ の 他	75	73	60	63	44	37	46	54	44	46	31	27	600	8.8%
計	612	559	527	683	603	504	542	459	590	574	566	563	6,782	100.0%

別表4 予防プラン作成件数

(単位: 件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防給付	R1	66	63	66	70	66	65	64	66	69	71	69	71	806
	H30	57	55	61	64	70	73	71	72	71	71	72	67	804
介護予防ケア マネジメント	R1	68	70	73	76	74	79	77	73	77	71	73	70	881
	H30	82	90	83	86	83	84	88	83	80	77	72	70	978
合計	R1	134	133	139	146	140	144	141	139	146	142	142	141	1,687
	H30	139	145	144	150	153	157	159	155	151	148	144	137	1,782

別表5 相談内容

(単位: 件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防給付(総合事業)	156	201	185	180	166	191	208	165	221	184	158	261	2,276
介護保険	118	101	110	168	168	102	116	112	149	95	110	129	1,478
その他サービス	71	66	72	108	52	39	60	36	69	53	69	43	738
認知症	63	39	23	34	69	31	44	38	37	37	30	22	467
虐待	5	1	8	3	28	5	13	3	15	24	8	11	124
権利擁護	72	47	51	13	7	21	19	12	25	20	3	11	301
消費者被害	0	0	0	3	0	4	3	2	1	0	7	0	20
住居・経済的問題	45	30	17	16	22	7	12	7	12	22	37	14	241
医療・疾患	16	159	136	158	160	122	124	121	156	160	168	114	1,594
精神的支援	10	10	11	6	4	8	13	8	12	5	14	7	108
見守り・安否確認	70	65	43	84	71	37	53	67	43	79	52	31	695
家族問題	131	52	81	62	38	50	63	35	42	104	90	78	826
介護者の負担軽減	21	15	5	13	43	12	15	19	12	37	13	12	217
その他	36	24	10	22	17	6	7	11	23	26	15	0	197
計	814	810	752	870	845	635	750	636	817	846	774	733	9,282

別表6 苦情

(単位: 件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サービス事業所	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
介護支援専門員	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
包括	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	3
近隣	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
その他	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	4
計	0	0	0	4	1	1	1	5	1	1	0	0	14

【井の頭地域福祉支援センター】

別表 1 相談件数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	R1	37	29	18	29	23	20	18	32	33	36	29	12	316
	H30	2	10	3	5	2	5	13	2	4	19	11	30	106
継続	R1	413	421	452	451	465	253	334	489	488	400	357	287	4,810
	H30	359	405	376	407	413	335	408	405	336	355	423	485	4,707
合計	R1	450	450	470	480	488	273	352	521	521	436	386	299	5,126
	H30	361	415	379	412	415	340	421	407	340	374	434	515	4,813
実施日数	R1	16	16	16	17	18	14	16	16	16	15	15	16	191
	H30	16	17	17	17	19	15	15.5	17	16	15	15	16	195.5
一日平均	R1	28.1	28.1	29.4	28.2	27.1	19.5	22.0	32.6	32.6	29.1	25.7	18.7	26.8
	H30	22.6	24.4	22.3	24.2	21.8	22.7	27.2	23.9	21.3	24.9	28.9	32.2	24.6

別表 2 相談者別件数（1件の相談に対して複数の相談者を含む）

(単位：件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本人	335	332	346	374	379	229	283	382	375	309	300	226	3,870
家族	37	30	35	42	40	21	29	47	57	54	32	45	469
近隣・知人	24	33	30	22	24	10	10	29	29	16	22	6	255
行政関係者	23	21	25	17	21	3	8	23	29	12	12	7	201
関係機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
医療機関・介護事業者等	14	11	8	5	9	2	7	12	10	14	4	6	102
民生・児童委員	3	6	10	2	9	0	1	4	1	5	2	0	43
見守りボランティア	0	3	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	6
緊急通報その他	14	14	16	18	6	8	12	23	20	25	14	9	179
計	450	450	470	480	488	273	352	521	521	436	386	299	5,126

別表 3 相談方法

(単位：件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
来所	65	42	72	69	67	56	68	66	62	71	58	39	735	14.3%
訪問	316	338	301	339	343	188	244	322	331	275	221	139	3,357	65.5%
電話	66	67	76	63	75	26	33	115	103	76	84	99	883	17.2%
その他	3	3	21	9	3	3	7	18	25	14	23	22	151	2.9%
計	450	450	470	480	488	273	352	521	521	436	386	299	5,126	100%

別表4 緊急通報設置数

(単位: 件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	R1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2	1	1
	H30	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	3
継続	R1	58	57	55	55	55	54	53	52	50	52	53	53
	H30	64	65	64	63	64	63	62	61	59	60	60	59
撤去	R1	1	2	0	1	1	1	1	2	0	1	1	1
	H30	0	1	1	0	1	1	1	3	0	0	1	4
合計	R1	57	55	55	55	54	53	52	50	52	53	53	53
	H30	65	64	63	64	63	62	61	59	60	60	59	58

別表5 相談内容

(単位: 件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護・予防・総合事業	30	13	15	51	24	68	25	40	40	26	16	31	379
自治体の福祉サービス	62	55	46	47	38	12	37	72	62	80	53	5	569
地域の福祉サービス	115	190	196	147	139	87	128	176	148	140	147	20	1,633
保健・医療	13	26	15	13	12	5	13	20	56	30	10	5	218
高齢者虐待	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	3
権利擁護	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	5
経済問題	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
今後の住まい	8	3	0	3	0	2	4	3	1	1	0	1	26
生きがい(サロン等)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3
住居や人への気づき	36	44	41	20	34	11	17	33	22	17	17	4	296
緊急通報システム	25	12	25	69	116	5	20	49	33	35	31	24	444
認知症	3	3	0	4	1	2	0	3	4	2	0	0	22
見守りネットワーク	145	86	131	98	119	60	88	110	140	96	91	159	1,323
その他	42	79	27	45	26	25	28	41	36	45	48	49	491
計	481	511	497	502	510	277	360	547	542	474	416	300	5,417

別表6 会議体への参加件数

(単位: 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加件数	1	1	2	0	1	2	2	3	1	1	3	0	17

※会議体: 地域の高齢者見守りネットワーク構築のための会議等

在宅福祉サービス事業

三鷹市内にお住まいの方が、住み慣れたまちで自分らしい生活を送るためのお手伝いをする会員制のサービスとして、公的サービスだけでは対応できない福祉ニーズに応え、在宅の高齢者や障がい者の方々が安心して生活できるよう支援しました。

令和元年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

1 利用者の状況に合わせた相談支援

会員事業ならではの利用のしやすさから、当事業団のサービス利用をきっかけに生活実態がわかってきた人のうち、介護保険サービスは未利用で家族や親族の支援が受けられない方や、徐々に健康状態が悪化し専門的なサービスが必要と思われる方については、必要に応じて地域包括支援センターに情報提供を行い、介護保険の申請などにつながりました。

また、日々のサービス提供の中で得られる情報を地域包括支援センターや介護支援専門員に提供し連携を行いました。

介護保険等他のサービスで不足する部分について、食事サービス・緊急通報サービス・生活支援サービスや短時間サービスで、365 日の暮らしを支え、利用者支援チームの中に入って顔の見える関係を築き相談支援に努めました。

2 食事サービスの充実

フレイルと認知症予防のため、たんぱく質とカルシウムの摂取量を増やし高齢者の健康維持を心がけた内容で手作りの食事を継続して提供しました。

配達員は安否確認のため食事を手渡しで提供していますが、依頼を受けてテーブルまで運ぶほか、水分摂取や室温管理の声かけを行うなど本人の状態に合わせて配食を行いました。継続して利用者宅に伺っているため、会話や様子から変化に気づくことが多く、配達員から体調の変化、転倒、室内の異常、入院などの報告を受け、担当のソーシャルワーカーがその都度介護支援専門員や家族などの関係者に報告と相談を行うなど、福祉的ケアの充実により事業の信頼を得ました。

本事業は開始して 20 年を経過することから、在宅福祉サービス料金改定検討会を開催し、食事サービスの内容や利用料金の改定について検討を行いました。

また、低所得者に対して今まで市が行ってきた毎日型配食サービスを引き継ぎました。

3 会員の拡大に向けた取り組み

コミュニティー・センターを訪問し、パンフレットやチラシの設置・配布と住民協議会の会報や市報への協力会員募集記事の掲載など周知活動を実施しました。

複数の地域包括支援センターの主催する地域支援連絡会や居宅介護支援事業所の研修会などの場を利用して、利用会員の最も多い紹介元である地域包括支援センターと介護支援専門員に対してチラシの配布や広報を積極的行いました。

また、三鷹市社会福祉事業団設立20周年記念感謝状贈呈式を行い、永年にわたり協力会員・賛助会員として活動・登録されている方々に対し感謝の気持ちを表しました。

※ 事業の実績等は別表 1 ～ 8 のとおりです。

【在宅福祉サービス】

別表 1 利用会員の登録状況

① 利用会員世帯数・人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
世帯数	R1	328	325	328	328	330	325	332	328	327	319	310	308	3,888
	H30	356	357	350	344	344	344	345	342	347	344	339	335	4,147
人数	R1	406	405	410	409	414	407	413	407	404	394	384	380	4,833
	H30	451	452	439	431	432	431	432	428	434	433	425	417	5,205

別表 2 協力会員の登録状況（各月末時点）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	R1	65	75	80	80	80	81	83	83	83	83	83	83
	H30	78	86	94	95	96	96	96	98	98	98	98	98

別表 3 賛助会員の登録状況（各月末時点の累計件数と金額）

① 賛助会員件数（入金累計件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	36	36	44	46	46	48
金額	169,000	169,000	198,000	206,000	206,000	210,000
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	49	49	49	49	49	49
金額	213,000	213,000	213,000	213,000	213,000	213,000

別表４ 生活支援サービス・短時間サービスの状況

① 利用状況

		生活支援サービス				短時間サービス			
		サービス 利用世帯	回数	時間	金額	サービス 利用世帯	回数	時間	金額
４月	R1	68	248	359.25	359,250	9	92	31.25	37,500
	H30	81	295	457.00	457,000	7	41	10.75	12,900
５月	R1	71	250	375.50	375,500	10	91	30.50	36,600
	H30	84	318	464.50	464,500	9	57	17.25	20,700
６月	R1	61	225	334.75	334,750	10	94	31.25	37,500
	H30	78	300	437.75	437,750	8	52	16.00	19,200
７月	R1	60	235	347.25	347,250	8	84	29.75	35,700
	H30	77	301	435.25	435,250	9	57	18.75	22,500
８月	R1	55	202	299.00	299,000	9	66	21.25	25,500
	H30	70	288	398.75	398,750	11	60	17.25	20,700
９月	R1	68	222	341.75	341,750	8	63	18.50	22,200
	H30	70	256	362.25	362,250	10	58	15.75	18,900
10月	R1	64	218	318.75	318,750	10	69	22.75	27,300
	H30	74	297	440.25	440,250	10	68	19.25	23,100
11月	R1	63	226	353.25	353,250	10	62	20.00	24,000
	H30	70	283	409.00	409,000	10	67	18.75	22,500
12月	R1	61	206	303.25	303,250	9	58	16.75	20,100
	H30	79	284	427.25	427,250	12	97	35.25	42,300
１月	R1	62	182	271.50	271,500	8	43	11.50	13,800
	H30	74	262	379.75	379,750	10	83	29.25	35,100
２月	R1	56	174	254.25	254,250	8	43	10.75	12,900
	H30	65	247	357.75	357,750	8	78	26.75	32,100
３月	R1	50	165	239.75	239,750	9	44	11.75	14,100
	H30	68	267	389.50	389,500	9	96	33.00	39,600
計	R1	739	2,553	3,798.25	3,798,250	108	809	256.00	307,200
	H30	890	3,398	4,959.00	4,959,000	113	814	258.00	309,600

別表5 食事サービスの状況

① 配食数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	月平均
利用世帯 〔世帯〕	R1	199	201	203	209	209	220	201	201	206	206	192	189	2,436	203
	H30	214	214	207	213	197	227	200	199	201	207	199	205	2,483	207
日数 〔日〕	R1	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	31
	H30	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30
配食数 〔食〕	R1	4,824	4,826	4,699	5,006	4,984	4,860	5,039	4,754	4,927	4,737	4,418	4,777	57,851	4,821
	H30	5,101	5,348	5,143	5,291	5,193	4,936	5,015	4,814	5,046	4,973	4,721	5,229	60,810	5,068
食数 〔一日あたり〕	R1	161	156	157	161	161	162	163	158	159	153	152	154	158	－
	H30	170	173	171	171	168	165	162	160	163	160	169	169	167	－

※毎日型配食サービス(3月): 10世帯 276食

② 安否確認の状況

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
不在による安否の確認	12	22	19	13	14	12	23	25	24	25	18	15	222
転倒者の発見	1	1	0	1	2	0	0	2	0	0	1	1	9
体調不良者の発見 (うち119番対応)	6 (0)	5 (0)	1 (0)	3 (0)	9 (0)	0 (0)	4 (0)	2 (0)	2 (0)	5 (0)	0 (0)	4 (0)	41 (0)
徘徊者の発見	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
生活環境の異常発見	0	6	3	10	7	3	1	5	3	4	3	5	50
その他	10	4	6	12	7	6	6	11	6	13	16	16	113
合計	29	39	29	39	39	21	34	45	35	47	38	41	436

別表6 緊急通報サービスの状況

(世帯)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
世帯数	R1	41	40	40	41	41	41	41	40	42	42	41	41	491
	H30	40	40	39	41	41	40	41	42	43	43	42	43	495

別表7 相談者の内訳

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
本人・親族	232	184	206	260	208	198	202	194	205	174	136	164	2,363
福祉関係者	173	190	220	180	207	147	184	147	172	189	132	185	2,126
機関(市・病院など)	23	22	12	15	18	5	18	12	4	17	11	16	173
協力会員	284	225	227	214	219	188	206	134	128	176	125	160	2,286
不明	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	4
その他(業者など)	92	101	96	121	80	57	66	82	48	90	50	90	973
合計	804	722	761	790	732	596	676	572	557	646	454	615	7,925

別表8 相談の方法

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
来所	34	31	31	32	42	33	28	34	35	44	18	28	390
訪問	47	36	46	49	37	33	40	23	33	16	40	18	418
電話	428	353	412	401	409	330	359	379	313	359	247	335	4,325
文書(FAX、メール)	137	120	129	159	123	100	125	61	81	113	78	98	1,324
その他	64	77	64	94	65	43	50	46	33	59	49	70	714
合計	710	617	682	735	676	539	602	543	495	591	432	549	7,171

居宅介護支援事業

要介護者が、心身状況や生活環境などに応じて、可能な限り在宅で自立した日常生活を営むことができるよう、利用者や家族の立場を尊重した支援を行いました。

令和元年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

1 地域づくりの一員としての取り組み

地域包括支援センターと連携を密に図りながら、地域資源の情報を継続して収集し、総合事業も含めその人らしさに添ったケアマネジメントに努めました。

また、特定事業所加算の算定要件である、近隣の居宅介護支援事業所と共同した事例検討会を開催しました。薬剤師の協力を得て、市内4事業所の介護支援専門員と共に薬剤についての基礎知識や専門職連携（薬剤師）におけるケアマネジメント技術を学び、地域づくりの一員として特定事業所の役割を果たしました。

2 多職種連携の体制強化

切れ目のない医療と介護サービスの提供に向けて、「三鷹市ICTによる多職種ネットワーク構築事業」に継続して参加しました。後方支援病床利用事業では、在宅療養者に一時的な入院が必要になった際、かかりつけ医の判断を得ながら三鷹市在宅医療・介護連携支援窓口「連携窓口みたか」と連携し、14日以内の入院調整を丁寧に行いました。医療ニーズの高い利用者なども含め、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう多職種間の相互理解を深めました。

3 サービス提供体制の維持

支援困難ケースなど頻回な対応が必要となるケースについては、保険者や地域包括支援センターなどの関係機関と役割を分担した他、事業所内で共有し、日々のサービスが適切に提供できるよう事業所全体で取り組みました。

また、支援困難ケースや中重度者を積極的に受け入れ、特定事業所加算Ⅰを1年間維持し安定した事業運営に努めました。今年度も、介護支援専門員実務研修受講試験合格者については、主任介護支援専門員が実習生2名に携わり介護支援専門員の人材育成に努めました。

※ ケアプラン作成件数等は、別表1～4のとおりです。

【居宅介護支援事業所】

別表1 ケアプラン作成件数(要介護)(単位:件)

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
4月	R1	61	40	32	27	16	176
	H30	60	51	31	18	22	182
5月	R1	59	38	30	26	16	169
	H30	62	46	28	21	23	180
6月	R1	62	35	33	25	18	173
	H30	61	48	32	21	22	184
7月	R1	65	32	36	25	18	176
	H30	56	50	32	21	21	180
8月	R1	63	29	33	23	16	164
	H30	52	49	33	18	20	172
9月	R1	63	30	33	22	16	164
	H30	55	49	32	20	20	176
10月	R1	66	30	31	23	17	167
	H30	60	47	36	24	17	184
11月	R1	69	30	30	23	18	170
	H30	63	45	29	29	16	182
12月	R1	70	34	26	23	17	170
	H30	61	43	30	29	15	178
1月	R1	65	34	28	20	17	164
	H30	57	42	32	28	16	175
2月	R1	63	35	29	19	19	165
	H30	56	43	32	25	15	171
3月	R1	61	32	31	18	20	162
	H30	61	38	29	24	16	168
合 計	R1	767	399	372	274	208	2,020
	H30	704	551	376	278	223	2,132
構成比	R1	36.0%	18.7%	17.4%	12.9%	15.0%	100.0%
	H30	33.0%	25.8%	17.6%	13.0%	10.6%	100.0%

別表2 介護予防ケアプラン受託件数(単位:件)

	介護予防ケア マネジメント	介護予防 給付	合 計
4月	15	10	25
5月	15	9	24
6月	13	10	23
7月	12	11	23
8月	11	11	22
9月	13	11	24
10月	12	11	23
11月	11	10	21
12月	9	11	20
1月	9	8	17
2月	9	8	17
3月	10	10	20
合 計	139	120	259

* 平成30年度は255件

別表3 介護予防ケアプラン利用者数(単位:件)

	事業対象者	要支援1	要支援2	合 計
4月	4	12	9	25
5月	4	12	8	24
6月	3	12	8	23
7月	3	12	8	23
8月	3	11	8	22
9月	3	14	7	24
10月	3	14	6	23
11月	3	13	5	21
12月	2	13	5	20
1月	2	11	4	17
2月	2	11	4	17
3月	3	7	10	20
合 計	35	142	82	259

別表4 介護保険要介護認定調査件数 (単位:件)

		三鷹市	他区市町村	合 計
要介護 認定調査	R1	30	0	30
	H30	26	0	26

ヘルパーステーションはなかいどう

利用者の意思及び人格を尊重し、住み慣れた自宅で健やかに暮らし続けられるよう利用者の自立支援に努めました。また、地域福祉の一層の充実に貢献できるよう、より幅広いサービスを提供する体制の整備と、サービス調整の要であるサービス提供責任者の育成に取り組みました。

令和元年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

1 介護予防・日常生活支援総合事業への取り組み

訪問型サービスについては、関係事業所への積極的な働きかけと訪問事業責任者を中心とした迅速なサービス調整により、みたかふれあい支援員の活動が広がり大幅なサービスの回数増に繋がりました。

2 役割に応じた研修体制の充実

登録ヘルパー研修では、全体研修と少人数でのミニ研修を継続しました。また、昨年度に引き続き、法令を遵守したサービス提供に繋がるよう医療・介護の連携を重視し、薬剤師の先生を招き実践に即した研修を開催し、チームケアの一員として質の向上に努めました。

また、みたかふれあい支援員が安心してサービス提供できるよう、丁寧な支援を継続したことにより、3名のみたかふれあい支援員が三鷹市の介護職員初任者研修課程等研修費補助事業を利用し、ステップアップを図りました。

3 安定したサービス提供体制への取り組み

今年度より、訪問型サービスがより適切に提供できるよう訪問事業責任者を配置し、みたかふれあい支援員や登録ヘルパーの支援体制の充実を図りました。また、毎朝のミーティングでは、サービス状況や日々の気づきの共有に努め、急な変更や緊急時のスムーズな対応に備えました。大型連休や夏休み等ヘルパーの休みが集中する時期については、事前の調整に努め安定したサービス提供に取り組みました。

※事業の実績等は別表1～5のとおりです。

【ヘルパーステーションはなかいどう】

別表 1 サービス区分別提供状況（要介護）※みなし第二号被保険者の人数が含まれる。自費のみサービスは含まれない。

		利用者数 (人)	身体		身体生活		生活		計	
			回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
4 月	R1	67	375	259.5	202	234.6	145	122.5	722	616.6
	H30	67	242	173.5	170	215.0	260	227.0	672	615.5
5 月	R1	70	385	260.0	274	314.5	172	140.5	831	715.0
	H30	68	270	191.0	157	194.5	256	229.0	683	614.5
6 月	R1	70	342	228.5	263	302.5	161	127.5	766	658.5
	H30	64	308	222.0	150	181.0	229	207.9	687	610.9
7 月	R1	72	346	233.5	300	339.1	187	150.1	833	722.7
	H30	63	310	237.4	144	170.5	217	193.8	671	601.7
8 月	R1	67	358	239.5	216	246.7	173	138.5	747	624.7
	H30	60	296	222.0	150	173.0	225	203.6	671	598.6
9 月	R1	70	329	340.0	227	262.5	162	125.3	718	727.8
	H30	60	270	206.5	118	133.5	193	172.0	581	512.0
10月	R1	75	374	264.0	279	313.5	194	149.1	847	726.6
	H30	65	354	276.0	150	175.7	216	181.8	720	633.5
11月	R1	69	346	238.5	242	274.0	179	145.0	767	657.5
	H30	66	310	221.0	176	205.0	204	169.5	690	595.5
12月	R1	67	437	288.5	231	260.0	200	163.0	868	711.5
	H30	62	289	207.5	189	217.5	173	146.5	651	571.5
1 月	R1	65	397	264.5	249	279.7	209	177.3	855	721.5
	H30	65	317	213.0	187	213.7	163	134.8	667	561.5
2 月	R1	69	372	249.3	231	264.0	199	168.5	802	681.8
	H30	64	348	233.0	191	219.8	153	126.8	692	579.6
3 月	R1	70	495	340.6	284	324.0	187	161.5	966	826.1
	H30	65	375	262.5	186	198.0	162	135.5	723	596.0
合計	R1	831	4,556	3,206.4	2,998	3,415.1	2,168	1,768.8	9,722	8,390.3
	H30	769	3,689	2,665.4	1,968	2,297.2	2,451	2,128.2	8,108	7,090.8

別表２ サービス区分別提供状況（総合事業：国基準） ※自費のみサービスは含まれない。

		利用者数 (人)	訪問型サービスⅠ		訪問型サービスⅡ		訪問型サービスⅢ		計	
			回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
4月	R1	14	28	23.5	42	40.7	14	14.0	84	78.2
	H30	32	94	92.0	32	29.0	23	18.0	149	139.0
5月	R1	10	13	11.0	41	40.3	13	13.0	67	64.3
	H30	32	96	105.0	28	28.0	25	20.0	149	153.0
6月	R1	13	16	13.0	42	41.0	12	12.0	70	66.0
	H30	30	91	87.5	27	27.0	24	24.0	142	138.5
7月	R1	10	9	8.5	56	54.8	13	13.0	78	76.3
	H30	26	92	89.8	16	16.0	12	12.0	120	117.8
8月	R1	10	7	7.0	51	50.8	12	12.0	70	69.8
	H30	26	103	98.8	19	19.0	13	13.0	135	130.8
9月	R1	10	9	8.8	59	58.0	0	0.0	68	66.8
	H30	29	93	88.3	20	20.0	11	11.0	124	119.3
10月	R1	11	13	13.0	66	65.8	0	0.0	79	78.8
	H30	27	95	89.3	29	29.0	12	12.0	136	130.3
11月	R1	9	9	9.0	47	46.7	0	0.0	56	55.7
	H30	29	90	82.8	45	42.0	13	13.0	148	137.8
12月	R1	11	12	12.0	47	45.5	0	0.0	59	57.5
	H30	27	73	67.3	50	48.0	12	12.0	135	127.3
1月	R1	13	19	19.0	49	47.0	0	0.0	68	66.0
	H30	22	52	43.8	56	53.8	12	12.0	120	109.6
2月	R1	13	20	20.0	43	41.5	12	12.0	75	73.5
	H30	21	45	39.5	58	55.0	12	12.0	115	106.5
3月	R1	14	27	27.0	67	63.0	0	0.0	94	90.0
	H30	17	37	31.5	46	43.0	10	10.0	93	84.5
合計	R1	138	182	171.8	610	595.1	76	76.0	868	842.9
	H30	318	961	915.5	426	409.8	179	169.0	1,566	1,494.3

別表3 サービス区分別提供状況（総合事業：市基準） ※自費のみサービスは含まれない。

		利用者数 (人)	有資格者		ふれあい支援員		計	
			回数	時間	回数	時間	回数	時間
4月	R1	36	63	52.00	81	75.7	144	127.70
	H30	18	16	12.00	20	18.5	36	30.50
5月	R1	41	65	53.50	89	84.0	154	137.50
	H30	17	18	13.00	28	26.0	46	39.00
6月	R1	46	67	52.80	107	101.8	174	154.55
	H30	17	18	13.50	23	22.5	41	36.00
7月	R1	50	78	61.00	142	129.8	220	190.80
	H30	17	18	13.50	25	23.5	43	37.00
8月	R1	50	84	64.30	124	118.8	208	183.05
	H30	15	19	14.25	24	22.3	43	36.55
9月	R1	54	93	68.50	123	115.5	216	184.00
	H30	17	26	19.00	27	25.5	53	44.50
10月	R1	53	110	84.00	122	116.8	232	200.75
	H30	24	39	30.00	38	35.8	77	65.80
11月	R1	51	95	74.25	112	106.8	207	181.05
	H30	24	39	28.25	55	49.5	94	77.75
12月	R1	54	86	66.70	125	120.5	211	187.20
	H30	26	40	29.00	54	49.0	94	78.00
1月	R1	48	84	0.00	109	105.8	193	172.60
	H30	30	52	39.00	56	50.8	108	89.80
2月	R1	42	83	66.30	97	93.0	180	159.30
	H30	29	48	37.25	59	54.0	107	91.25
3月	R1	45	119	98.70	82	80.3	201	179.00
	H30	31	50	40.00	69	63.5	119	103.50
合計	R1	570	1,027	742.05	1,313	1,248.7	2,340	2,057.50
	H30	265	383	288.75	478	440.9	861	729.65

別表４ 介護度別利用者数 ※自費のみの利用者は含まれない。みなし第二号被保険者、月遅れ請求の人数は含まれる。

(単位：人)

		事業対象者	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	計
４月	R1	8	21	21	31	19	7	6	4	117
	H30	7	22	21	31	23	8	2	3	117
５月	R1	9	20	22	32	19	7	8	4	121
	H30	7	22	20	32	21	9	3	3	117
６月	R1	12	25	22	31	19	7	8	5	129
	H30	7	19	21	30	21	8	3	2	111
７月	R1	12	28	20	35	18	8	7	4	132
	H30	6	19	19	31	19	8	3	2	107
８月	R1	13	27	20	33	16	9	4	5	127
	H30	6	17	18	29	19	8	2	2	101
９月	R1	14	27	23	32	16	10	7	5	134
	H30	6	21	19	27	20	9	2	2	106
10月	R1	14	26	24	35	19	10	7	4	139
	H30	7	22	22	29	20	9	4	2	115
11月	R1	14	25	21	33	17	9	6	4	129
	H30	7	21	25	30	19	9	6	2	119
12月	R1	12	27	26	30	19	9	7	2	132
	H30	7	23	23	29	18	8	5	2	115
１月	R1	12	24	25	28	20	11	4	2	126
	H30	7	23	22	31	18	8	6	2	117
２月	R1	10	23	22	31	20	10	5	3	124
	H30	7	21	22	29	20	8	4	3	114
３月	R1	11	23	25	30	19	11	5	5	129
	H30	7	21	20	32	20	5	4	4	113
合計	R1	141	296	271	381	221	108	74	47	1,539
	H30	81	251	252	360	238	97	44	29	1,352
構成比	R1	9.2%	19.2%	17.6%	24.8%	14.4%	7.0%	4.8%	3.1%	100.0%
	H30	6.0%	18.6%	18.6%	26.6%	17.6%	0.0%	3.3%	2.1%	100.0%

別表５ ヘルパーの状況（R1年度末現在）（単位：人）

区 分	人 員
サービス提供責任者	3
訪問事業責任者	1
介護福祉士	13
ヘルパー１級	1
ヘルパー２級	12
ふれあい支援員	16
合 計	46

児童福祉部

児童支援室

事業団が運営する児童福祉施設（母子生活支援施設、公私連携型保育園及びこども園）を統括し、各施設における企画・調整や保育園・こども園に係る運営費の請求事務等を行い、安定的な運営と収支バランスを踏まえた健全経営を推進しました。

令和元年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 幼児教育・保育の無償化への対応

令和元年10月から実施された3～5歳児の幼児教育・保育の無償化について、保護者への周知や食費の実費徴収、一時保育利用料等の償還払いにかかる必要な諸手続きを整備・実施しました。また、無償化に実施に伴い、保育園・こども園の運営規程や重要事項説明書等の改正を行いました。

2 保育人材の定着と園運営の安定

今年度も国や東京都、三鷹市からの運営費・補助金を活用した保育従事職員の処遇改善を継続するとともに、長く働き続けられるようキャリアアップを推進し、技能や経験に応じた処遇を手厚く行い、保育人材の定着に努めました。宿舍借上げ事業は45名の利用があり、経済的負担や通勤負担が軽減され、保育人材の確保と定着につながりました。

一方、保育士不足がより一層顕著となる中で新規の職員採用は非常に厳しい状況が続いていますが、園運営の安定に向けて、保育補助のパートタイマーの配置や人材派遣を活用し、保育体制の確保に努めました。

3 施設・設備の計画的な維持管理

保育園・こども園の園舎・設備等について、園児の安全を確保し、良好な保育環境を維持するため、計画的に修繕等を行いました。

主なものとして、三鷹西野保育園では、ホールなどの床材をクッション性のあるシートへ張替えを行いました。三鷹ちどりこども園では、硬化した園庭の土壌を改修し、また、防犯上の観点から道路に面したフェンスを高くし、園児の安全性を高めました。三鷹南浦西保育園では、土壌の硬化と砂埃対策のため園庭を人工芝化し、また、砂場の新設・改修を行い、遊びの環境を改善しました。

安心安全の取り組みとして、各園にAEDを新たに設置するとともに、職員は上級救命講習を受講し、緊急時への備えを行いました。

三鷹市立母子生活支援施設三鷹寮

利用者が心身ともに安定して暮らせるよう安全で安心できる施設づくりに努めながら、就労、子育て、生活全般において、自立支援計画に基づき利用者の自立を促進しました。

また、子どもの健やかな成長への支援を行いました。

令和元年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 母子の自立支援

(1) 就労等の支援

希望の職種や勤務地、勤務時間などに応じた相談・支援を行い、求人情報の収集や情報提供、求人先への問い合わせを行いました。また、ハローワークとの連携や就労支援プログラムの利用支援を行いました。その結果、4名が就職、2名が転職することができました。

(2) 精神面の支援

母親の抱えている問題が解決し、精神的な安定が図れるよう、声かけや面談による傾聴・助言等を行いました。また、臨床心理士（非常勤）による心理相談を実施し、母子の不安を軽減しました。子どもの心理相談では、成長発達段階に応じた精神面の支援をきめ細かく行いました。

(3) 生活・養育支援

母親の体調に応じて、保育園等への子の送迎、子の補助保育、居室内の清掃やゴミ出し等の家事支援を行いました。また、利用者間・親子・兄弟間の人間関係調整を行い、母親と子の精神的安定を図りました。必要に応じて関係機関とのカンファレンスを行い、利用者の健康面・生活面の安定化を図りました。

(4) 同行支援

三鷹市役所、三鷹市子ども家庭支援センター等へ同行し、相談や諸手続き等の支援を行いました。また、体調不良時の病院同行や、養育費の申し立て同行、債務整理のための法律事務所同行などを行い、母親の不安軽減等の支援を行いました。

(5) 住居支援

都営住宅の情報提供を行い、申込みの斡旋を行うとともに、「母子生活支援施設在居者に対する都営住宅の特別割当物件」への推薦を行いました。また、入居審査会への同行、各種手続き代行等、円滑に転居ができるよう支援を行いました。

今年度は、都営住宅へ5世帯、民間アパート等へ3世帯、他施設へ1世帯が転居し

ました。

2 子どもの健やかな成長への支援

(1) 学習支援

学習習慣が身につく、成績が向上するよう施設内で学習会を行いました。また、小・中学生については、三鷹市生活困窮者自立相談支援事業・学習支援プログラムを継続して利用できるよう支援し、費用負担がなく塾へ通うことができました。

(2) 豊かな経験への支援

遊びや季節行事等を通して、楽しく豊かな経験ができるよう支援し、集会室での遊びでは、在所児童の友人も施設内に受け入れ、開かれた環境を作るよう努めました。

また、児童行事等を通して異学年の交流を深め、社会性や豊かな感性が身につく機会を設けました。

(3) 健全育成支援

日常のコミュニケーションや遊びを通して、それぞれの児童の成長発達段階に応じた生活習慣や社会性が身につくよう支援しました。また、三鷹市子ども家庭支援センターや学校等の関係機関と連携し、子どもの登校支援体制を整えました。下校時の安全を確保するためのお迎え支援も行いました。

3 退所後支援（アフターケア）の推進

退所後の状況やニーズを把握し、アフターケアが効果的に行われるよう6世帯の退所後支援計画を作成し、支援を行いました。退所後支援の内容は、電話や来所、訪問による相談、関係機関との連絡調整、児童行事への招待、福祉サービス情報の提供、児童の来所による遊びの支援、奨学金の受給支援などを行いました。

※ 入所者の状況等は、別表1～6のとおりです。

別表 1 在所者数の状況

(単位：人)

月	認可 世帯数	入所 世帯数	退所 世帯数	在所世帯数 (内管外受託)	在所者数					
					母	就学前	小学生	中学生	高校生 その他	計
4月	世帯 15	世帯 0	世帯 0	世帯 11 (0)	11	6	8	0	2	27
5月	15	0	1	10 (0)	10	4	8	0	2	24
6月	15	3	0	13 (0)	13	8	9	0	2	32
7月	15	1	0	14 (0)	14	8	11	0	2	35
8月	15	1	0	15 (0)	15	8	11	1	2	37
9月	15	0	1	14 (0)	14	8	11	1	1	35
10月	15	2	2	14 (0)	14	7	10	3	1	35
11月	15	1	2	13 (0)	13	7	7	2	3	32
12月	15	0	1	12 (0)	12	6	7	2	3	30
1月	15	0	1	11 (0)	11	6	5	2	3	27
2月	15	1	1	11 (0)	11	6	5	2	4	28
3月	15	1	0	12 (0)	12	8	5	2	4	31
平均	—	—	—	12.5 (0)	12.5	6.8	8.1	1.3	2.4	31.1

※在所世帯数、在所者数は、各月とも末日現在

別表 2 在所期間の状況

(単位：世帯)

1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3年以上	計
7	4	1	0	12

※令和2年3月31日現在の在所者の状況

別表 3 心理相談件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
母	4	3	3	5	3	7	6	4	5	5	4	5	54
児童	4	4	3	4	2	2	0	3	0	3	1	3	29
計	8	7	6	9	5	9	6	7	5	8	5	8	83

別表 4 支援内容及び件数

(単位：件)

支 援 内 容	件 数
就労に関する支援（資格取得・スキルアップ等含む）	211
金銭・債務に関する支援	108
生活に関する支援	1,549
健康に関する支援（心理相談等含む）	255
住宅に関する支援	169
子育てに関する支援（一時預かり・病児保育等含む）	488
教育に関する支援	417
その他	55
計	3,252

別表 5 母親からの相談内容及び件数

(単位：件)

支 援 内 容	件 数
就労課題	64
子どもの養育課題（行動課題含む）	80
健康課題（精神的課題含む）	57
住宅課題	37
金銭課題	27
対人関係課題	36
子どもの健康・進学・就労課題	9
その他	53
計	363

別表6 主な年間行事等実績

(単位：人)

月	行 事 内 容				避難訓練
	母 子	参加 人数	児 童	参加 人数	参加人数 (職員等含)
4月	施設集会	8			17
5月	※こどもの日行事 母の日行事	11 11			18
6月	※健康診断・相談	8			10
7月	※納涼会	24	児童集会 七夕行事 児童行事(立川まんがパーク)	7 21 4	13
8月			児童行事(お台場)	4	9
9月	※健康診断・相談	4			5
10月					10
11月	母親行事 (アロマセラピー・マッサージ)	9			2
12月	※お楽しみ会 ※健康診断・相談	14 6	児童集会	7	16
1月			お正月行事	3	13
2月	※節分行事	11			7
3月	※ひなまつり行事 ※健康診断・相談	11 7			16

〔定期面談〕 各世帯の自立支援計画に基づき年2回の定期面談を行いました。

〔児童面談〕 各児童の児童支援計画に基づき年2回の児童面談を行いました。

※印は母子合同行事

三鷹西野保育園

職員一人ひとりの仕事に対する意識の向上と職員間の連携を図り、安定した保育の継続と質の向上に努めました。

就学前の乳幼児期は、人間が「生きていくための力」の基礎をつくる大切な時期です。心も体も健やかに成長できる保育を心がけるとともに、「自分で考え行動する子ども」を重点目標に、保育園での様々な体験や遊びを充実させる保育を展開しました。

令和元年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

子ども一人ひとりの発達を大切にしながら、遊びを通して各年齢に必要な力を育てるために、その特性に応じた遊びや保育を行いました。

0歳児は、身近な大人との愛着関係をもとに、五感を使った様々な遊びの中で興味・関心の芽を育て、1歳児では、安心できる大人の見守りの中で、見る・触れる・探索するなど、身近な環境に自ら関わろうとすることを大事にしました。2歳児は、身近な環境に関わる中で、「やってみたい」「やってみよう」の気持ちを十分に出せるように働きかけました。3歳児では、自分の好きな遊びを通して友だちと関わる時期なので、遊びの中でたくさんの発見を大切にする保育を心がけました。4歳児は、自分の好きな遊びをじっくりと楽しむ中で友だちと意思を出し合うことから、「これが好き」ということを見つけること、互いの思いを伝え合うことを大切にしました。最年長の5歳児は、「仲間と相談し協力する中で、十分に自己発揮する。」ということクラス目標に掲げ、一つの目標に向かい、自分の考えや思いを出し合いながら力を合わせて活動し、達成感や充実感をみんなで味わえるよう意識して保育を行いました。

2 保育園の環境づくり

子どもたちが夢中になって遊びこめるよう、室内・園庭ともに安全で子どもたちが自発的に遊べる環境の整備に取り組みました。園庭については、限られたスペースの中で各年齢に応じた遊びが広がるよう工夫を行いました。室内については、各クラスの年齢の発達や興味に合わせた玩具を用意し、それぞれの子どもが好きなものを自由に選んで遊べるような環境づくりを心がけました。また、4、5歳になり創作活動が盛んに行えるよう、やってみたい、やってみようの気持ちを乳幼児期から育むための環境づくりも行いました。

3 地域に根ざした運営と世代を超えた交流

- (1) 在宅で子育てをしている家庭に対して、保育園の専門性を活かし、一時保育、園庭開放、親子で遊べる「かめのこひろば」、行事への招待等、地域子育て支援の充実を図りました。
- (2) 小学校等との連携では、学年だよりと園だよりの交換、小学校訪問による1年生との交流、学童保育所への訪問、5歳児クラス懇談会に第二小学校1年生担任教諭が出席するなどの交流・連携を行いました。
- (3) 世代間交流では、ほのぼのネットの高齢者と5歳児の交流（月1回）、高齢者と民生児童委員を園行事へ招待、中学生の職場体験学習、小学生の職場訪問、実習生・ボランティアの受け入れ、井口コミセンまつりへ作品の出展などを行いました。
- (4) 毎月屋外掲示板に、園で行っている手遊びや手作りおもちゃの紹介などを掲示し、在宅での子育て家庭に情報提供を行いました。また、こんにちは赤ちゃん事業の拠点園として、民生児童委員と連携し、三鷹市の子育て支援の情報とあわせて、保育園の情報を地域の子育て家庭に提供しました。

4 安全・安心への取り組み

- (1) 子どもが自分の命を大切にすることや、自分自身で身を守り、健康でいるための健康教育を保育と保健の連携を取りながら行いました。
- (2) 防犯・防災に対する園児への教育と職員の意識向上のための訓練を三鷹警察署ふれあいポリスや三鷹消防署と連携して行いました。
- (3) 「緊急時配信メール」のテスト配信、「災害伝言ダイヤル」の体験を実施しました。

5 職員の資質向上

- (1) 計画的に園内研修を実施し、また外部研修にも参加して、自らの業務の振り返りや自己研鑽の機会を作りました。
- (2) 日々の保育の中で気づいた課題について、会議の持ち方を工夫し、一人ひとりが自分で考え、発信できる機会をつくり、保育の質の維持・向上に努めました。
- (3) 今年度の保育目標・園の課題を踏まえた保育実践の園内研修を行いました。
- (4) 事業団保育園・こども園5園で、テーマ別交流会「遊びの中の学びを考える」を年5回実施し、幼稚園見学や保育交流、情報交換を行いました。
- (5) 事業団保育園・こども園5園で、事業団園の今後を見据え、リーダー層研修を実施し、リーダー層職員の資質の向上を図りました。

※主な年間行事实績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4 月	入園進級式※ ジブリ美術館見学（５歳児） こどもの日集会	避難訓練（図上訓練・火災）
5 月	徒歩遠足（４歳児） 森林教室	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6 月	虫歯予防集会 まちかど自立センターとの交流	避難訓練（地震） 防犯訓練（警察署立会） 緊急時メール配信訓練
7 月	夏祭り※ 七夕集会、プール開き、すいか割り	避難訓練（地震・火災） 災害伝言ダイヤル体験
8 月		避難訓練（火災）
9 月	プール納め お月見集会 ピアノ・フルート演奏会（地域招待行事）	避難訓練（火災） 防犯訓練（ふれあいポリス） 災害伝言ダイヤル体験
10月	運動会※ おにぎり散歩（３歳児） 徒歩遠足（４、５歳児） 保育園見学会	総合防災訓練（地震・火災） 緊急時メール配信訓練 災害伝言ダイヤル体験
11月	保育園見学会 芋煮会	避難訓練（水害） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
12月	こども劇場※ クリスマス会	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
1 月	ごっこあそび 歯みがき指導	避難訓練（地震）
2 月	節分集会 お別れ遠足（５歳児）	避難訓練（火災） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
3 月	ひな祭り集会、お茶会（５歳児） お別れ散歩（３、４、５歳児） お別れ会、卒園式※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
＜定期的な行事＞ お誕生会（３、４、５歳児）、おはなし会・わたげの会（４、５歳児） ほのぼのネットとの交流、乳児集会（年度後半より）		
＜随時行事＞ 保護者会、クラス懇談会、個人面談、保育参加、保育参観、新入園児説明会 交通安全教室、調理保育、健康教育、小学校との交流		
＜健診等＞ 身体測定、嘱託医による健康診断、各科健診（歯科、眼科、耳鼻科）、視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	9	10	12	22	25	25	103	—	—
4月	9	10	12	16	22	25	94	19	28
5月	9	10	12	16	23	25	95	1	0
6月	9	10	12	16	23	24	94	0	1
7月	9	10	12	16	23	24	94	0	0
8月	9	10	12	17	23	24	95	1	0
9月	9	10	12	17	25	24	97	3	1
10月	9	10	12	17	25	24	97	0	0
11月	9	10	12	17	25	24	97	0	0
12月	9	10	12	17	25	24	97	0	0
1月	9	10	12	17	25	24	97	0	0
2月	9	10	11	17	25	24	96	0	1
3月	9	10	12	18	25	24	98	2	0

2 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R1)	73	6	55	12
(H30)	81	10	54	17
5月(R1)	64	4	48	12
(H30)	95	10	81	4
6月(R1)	61	5	50	6
(H30)	100	3	86	11
7月(R1)	68	9	54	5
(H30)	87	1	74	12
8月(R1)	71	14	46	11
(H30)	70	2	55	13
9月(R1)	72	12	34	26
(H30)	77	1	67	9
10月(R1)	87	13	49	25
(H30)	91	6	70	15
11月(R1)	94	26	42	26
(H30)	111	15	77	19
12月(R1)	114	32	51	31
(H30)	92	11	69	12
1月(R1)	106	13	47	46
(H30)	95	15	69	11
2月(R1)	109	17	57	35
(H30)	116	25	71	20
3月(R1)	63	2	39	22
(H30)	130	23	83	24
合計(R1)	982	153	572	257
(H30)	1,145	122	856	167

三鷹ちどりこども園

子ども一人ひとりの発達や特性を踏まえ、子どもたちの主体的な生活や自発的な活動としての遊びを大切にした保育を展開しました。幼児期では小学校教育とのつながりを視野に入れ、幼児期の終わりまでに育ってほしい資質と能力の基礎となる力の育成に努め、乳児期では幼児期の土台となる育ちを大切に、受容的で応答的な保育を心がけました。

令和元年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 「子どもがあそびから学んでいることを知ろう！」というテーマを掲げて保育を進めてきました。一つの場面を捉え、その場面から考えられる子どもの姿をいろいろな職員の目から考え、意見を出し合うことで、一人の目だけでは捉えられなかった子どもたちの姿や子どもたちが学んでいるものについて深め合うことができました。
- (2) 第三小学校との連携では、今年度も一年生担任の先生が年長クラスの懇談会に参加していただき、また、園のお楽しみ会に合唱部の児童が参加していただきました。保護者にも子どもにとっても小学校への期待が膨らむ取り組みとなりました。
- (3) 今年度より第四中学校教育支援学級の生徒と年長児との交流を開始し、双方で子どもたちが来園を楽しみにできる取り組みとなりました。

また、第四中学校には園庭改修工事で園庭が使用できない期間に校庭を使わせていただき、4、5歳児が体を思い切り使って活動する機会をいただきました。

2 認定こども園の専門性を保護者、地域へ提供する取り組みについて

- (1) 子どもが遊びから学んでいることや園での取り組みについて、毎月の園だよりや行事ごとの写真付き掲示で、保護者にわかりやすく丁寧に情報提供を行いました。
- (2) 各期のクラス懇談会では、子どもたちの様子をわかりやすく伝えることに力を入れました。年度最後の幼児クラス懇談会では、子どもたちの日ごろの姿が、どのように幼児期の終わりまでに育ってほしい姿につながっているのかを伝えていく取り組みを行いました。
- (3) 第三小学校の校長先生を講師にお招きし、保護者と職員が学びあう「子育て講座」を開催しました。
- (4) 地域の子育て支援として「すくすくカンガルー」を年15回実施しました。特に観劇会やおやつ試食会には多くの参加があり好評でした。

3 安全・安心への取り組み

- (1) 毎月の避難訓練では、災害発生時に職員のひとり一人がより具体的に行動できるよう訓練を行いました。災害伝言ダイヤル体験では、多くの職員が伝言入力を体験できるよう計画的に行いました。
- (2) 三鷹警察署と連携して防犯訓練を実施し、防犯意識を高めました。また、不審者に備えて道路側のフェンスを高くする改修工事を行い、安全性を高めました。

4 職員の資質向上

- (1) 個別研修計画を立て、計画的に園内研修や派遣研修、施設見学等を実施し、一人ひとりの職員が向上心を持って研修に臨みました。研修会議や園内研修の取り組みでは、研修係を置き、職員が主体的な運営を行いました。
- (2) 公開保育では、講師にアドバイスをいただきながら、より子どもが遊びを発展していけるようになるための議論を重ねました。

5 保育評価の実施

今年度は東京都福祉サービス第三者評価を受審し、様々な角度からの評価、意見を園運営に反映させました。保護者の満足度を含め、評価機関からは概ね高い評価をいただきました。

※ 主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4 月	入園進級式※ こどもの日集会	避難訓練（火災・図上） 災害伝言ダイヤル体験
5 月	徒歩遠足（4 歳児）	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6 月	歯の衛生集会、お茶会（4、5 歳児） 観劇会（園児・地域の親子） まちかど自立センターとの交流（5 歳児） ジブリ美術館見学（5 歳児）	総合避難訓練（火災・消防署 立会） 防犯訓練（警察署立合） 緊急時メール配信訓練
7 月	七夕の会、プール開き、三鷹野菜の日 夏まつり※	総合避難訓練（地震） 緊急時メール配信訓練
8 月	プール納め	避難訓練（火災・地震）
9 月		総合防災訓練 緊急時メール配信訓練
10 月	運動会※ 徒歩遠足（3、4、5 歳児） お茶会（4、5 歳児）	避難訓練（地震 2 回） 災害伝言ダイヤル体験 緊急時メール配信訓練
11 月	芋煮会、だしの話（5 歳児） 三鷹野菜の日 三小学芸会リハーサル見学（5 歳児）	避難訓練（水害） 災害伝言ダイヤル体験
12 月	にじのステージ（4、5 歳児）※ おたのしみ会、サッカー教室（5 歳児） 歯科ブラッシング指導	避難訓練（火災）
1 月	お正月あそびの会	避難訓練（地震） 緊急時メール配信訓練
2 月	節分の会、おわかれ遠足（5 歳児） 三小なりきり体験（5 歳児） お茶会（4、5 歳児）、カレーパーティ	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
3 月	ひな祭りの会、おわかれ会 卒園式※	避難訓練（地震・火災） 災害伝言ダイヤル体験
<定期的な行事> 交通安全教室、おはなし会、おおきなおひさまの日、すくすくカンガルー 健康教育、食育活動、第四中学校教育支援学級との交流		
<随時行事> 保護者会、クラス懇談会、個人面談、保育参観、保育参加、入園説明会		
<健診等> 身体測定、嘱託医による健康診断、各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 視力検査、新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

(1) 保育園児

年齢等 利用月	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	5	8	15	15	15	58	—	—
4月	5	7	15	15	15	57	16	17
5月	5	8	15	15	15	58	2	1
6月	5	8	15	15	15	58	0	0
7月	5	8	15	15	15	58	0	0
8月	5	8	15	15	15	58	0	0
9月	5	8	15	15	15	58	0	0
10月	5	8	15	15	15	58	0	0
11月	5	7	15	15	15	57	0	1
12月	5	8	15	15	15	58	1	0
1月	5	8	15	15	15	58	0	0
2月	5	8	15	15	15	58	0	0
3月	5	8	15	15	15	58	0	0

(2) 幼稚園タイプ園児

年齢等 利用月	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	15	15	30	—	—
4月	8	15	23	8	6
5月	8	14	22	0	1
6月	8	14	22	0	0
7月	9	15	24	2	0
8月	8	15	23	0	1
9月	9	15	24	1	0
10月	9	15	24	0	0
11月	9	15	24	0	0
12月	9	15	24	0	0
1月	9	15	24	0	0
2月	9	15	24	0	0
3月	10	15	25	1	0

(3) こども園合計[(1)+(2)]

計	入園児数	退園児数
88	—	—
80	24	23
80	2	2
80	0	0
82	2	0
81	0	1
82	1	0
82	0	0
81	0	1
82	1	0
82	0	0
82	0	0
83	1	0

(4) 預かり保育の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	4時間未満	4時間以上
4月(R1)	269	104	165
(H30)	206	173	33
5月(R1)	273	112	161
(H30)	278	211	67
6月(R1)	317	149	168
(H30)	307	220	87
7月(R1)	338	160	178
(H30)	295	208	87
8月(R1)	251	102	149
(H30)	232	146	86
9月(R1)	342	167	175
(H30)	262	173	89
10月(R1)	365	150	215
(H30)	318	203	115
11月(R1)	347	169	178
(H30)	312	191	121
12月(R1)	346	146	200
(H30)	256	150	106
1月(R1)	334	147	187
(H30)	256	121	135
2月(R1)	327	148	179
(H30)	281	157	124
3月(R1)	326	168	158
(H30)	285	138	147
合計(R1)	3,835	1,722	2,113
(H30)	3,288	2,091	1,197

三鷹駅前保育園

「～自分が好き みんなが好き～ 共に育ち合おう 笑顔いっぱい 三鷹駅前保育園」をキャッチフレーズとし、安心できる居場所としての保育園、保護者や地域から信頼される保育園を目指し、4事業の運営を行いました。また、新保育所保育指針に基づき、人としての基礎を作る大切な乳児期に自己肯定感や人への信頼を育み、子どもたち一人ひとりの生まれながらに持っている力が、保育者との安心した関わりの中で順調に成長発達していくよう、質の高い乳児保育の実践に取り組みました。

令和元年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 保育士の相互的なかかわりを土台に、人への信頼を育み、子どもが様々な人と出会い、関わり、心を通わせながら成長していけるよう、一人ひとりへの丁寧な関わりに重点を置いて保育の実践に取り組みました。
- (2) 子ども一人ひとりの発達を理解し、子どもたちの「自分で」という主体性を大切に、各年齢において育てたい力を職員間で共有、意識し、日々の保育に活かしました。
- (3) 日課の散歩や食育、健康教育など生活や遊びの中で五感を存分に使い、心や体で感じる体験をすることで感性を育むことを意識して保育を行いました。今年度も遊びを通した健康な体づくりに向けて「運動あそび」の研修を受け、体づくりを意識した遊びの展開、子どもへの働きかけ方など具体的な遊びをたくさん学び、子どもと真摯に向き合い、個々の発達を見極め、安全に配慮して保育を組み立て、子どもの主体性を大切にしながら保育を実践しました。
- (4) 今年度の重点テーマを「遊びの環境 ～環境としてヒトとモノを考える～」とし、各年齢に合った遊びの環境作り、子ども達が主体的に遊べる保育室の環境について職員間で学び合いながら取り組みました。保護者の方には、環境を見直した後の子どもたちの遊びの様子を具体的にお伝えし、共有しました。

2 地域子育て支援の充実

- (1) 地域の子育て支援の拠点としてニーズに合ったよりよいサービスの提供に努めました。安心して利用していただけるよう、また在宅での育児を少しでも支えていけるよう、子ども家庭支援センターとも連携しながら支援活動の充実に努めました。
- (2) 地域の子育て家庭が繋がり集うことのできる場や保護者の方の居場所を提供し、「共に育ちあう子育て」ができるよう、親子ひろばの講座の充実などに努めました。

3 近隣保育園との交流

- (1) 近隣保育園に毎日のように遊びに行かせていただき、安全で安心して遊べる環境の中で、子どもの育ちにあった遊びの提供を行うことができました。
- (2) 3歳児になると全員が近隣の保育園へ移行するため、子どもたちが円滑に移行できるよう、近隣保育園の行事や誕生会への参加、同じ年齢のクラスでの生活体験などの交流を行いました。

4 危機管理体制の強化

- (1) 地震や火災の避難訓練では、毎月の訓練のほかに保育士全員が当番時の訓練を行い、パート職員を含めた役割分担の再確認とシミュレーションを行いました。また、タウンプラザビル内の他施設と連携を図りながら居住棟からの出火を想定した訓練を行い、ビル全体で緊急対応について確認しました。
- (2) けいれんや誤食などへの対応、また日曜祝日での緊急対応など、様々な緊急時の対応について計画的に勉強会を行い、危機管理体制の強化に努めました。
- (3) 不審者に備え、警察と連携した防犯訓練や自主防犯訓練を実施し、防犯意識を高めました。
- (4) 夏のプール遊び時の安全対策や熱中症予防対策、感染症予防対策など、様々な視点から危機管理意識を高める取り組みを行いました。

5 安定した園運営の継続

- (1) 安心して子どもを預けられるよう、また育児のパートナーとして専門性を発揮し、子どもの育ちを支えていけるよう、保護者との連携を大切にし、園だよりや玄関掲示等により保育の取り組みや情報などを伝える工夫を行いました。
- (2) 今年度は東京都福祉サービス第三者評価を受審しました。また、自己評価や保護者へのアンケート実施、三鷹市子ども育成課による保育評価などを受審し、評価や意見を園運営や保育実践に反映させました。
- (3) 計画的に園内研修などを実施するとともに、個別研修計画を作成し、各自の課題に合わせた研修への派遣を行い、人材育成に努めました。また、研修後の報告やグループワークを行うことで学びを深め、日々の保育実践につなげました。
- (4) 事業団5園合同で全体研修や階層別研修を実施し、職員の資質の向上を図りました。また、テーマ別交流会を実施し、「遊びの中の学び」をテーマとして学びを深め、幼稚園やこども園の見学も行いました。リーダー会、保健部会、栄養士部会では、専門性の向上と業務の円滑化を図りました。

※主な年間行事实績及び在園児等の状況は、別表のとおりです

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4 月	入園進級式※ こどもの日集会	避難訓練（地震）
5 月		避難訓練（火災） 緊急時メール配信訓練 災害伝言ダイヤル体験
6 月		総合防災訓練（地震・火災） 災害伝言ダイヤル体験 防犯訓練 緊急時メール配信訓練
7 月	夏祭り※ 七夕集会、プール開き	避難訓練（火災） 水難訓練
8 月	プール納め	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
9 月		総合防災訓練（地震・火災） 災害伝言ダイヤル体験 緊急時メール配信訓練
10月	お楽しみ運動会	避難訓練（火災） タウンプラザビル合同防災訓練 災害伝言ダイヤル体験 緊急時メール配信訓練
11月		避難訓練（火災）
12月	クリスマス会	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
1 月	お正月あそび	避難訓練（地震）、防犯訓練 緊急時メール配信訓練
2 月	節分集会	避難訓練（火災） タウンプラザビル合同避難訓練 災害伝言ダイヤル体験
3 月	ひなまつり集会 お別れ散歩（2歳児） お別れ会※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
〈定期的な行事〉 誕生会、ボランティアによる紙芝居		
〈随時行事〉 保護者会、クラス懇談会、食育・健康教育、個人面談、保育参観、保育参加 入園説明会		
〈健診等〉 身体測定、嘱託医による定期健診、各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	計	入園児数	退園児数
定員	7	13	15	35	—	—
4月	7	13	13	33	18	20
5月	7	13	14	34	1	0
6月	7	12	14	33	0	1
7月	7	13	14	34	1	0
8月	7	13	14	34	0	0
9月	7	13	14	34	0	0
10月	7	13	15	35	1	0
11月	7	12	15	34	0	1
12月	7	13	15	35	1	0
1月	7	13	15	35	0	0
2月	7	13	15	35	0	0
3月	7	13	15	35	0	0

2 トワイライト事業の利用状況

利用月	利用人数 (R1)	利用人数 (H30)
4月	96	111
5月	125	109
6月	88	82
7月	119	91
8月	91	104
9月	71	109
10月	92	91
11月	94	96
12月	100	106
1月	79	96
2月	96	104
3月	47	103
合計	1,098	1,202

3 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R1)	394	65	217	112
(H30)	377	45	255	77
5月(R1)	292	52	196	44
(H30)	339	66	240	33
6月(R1)	382	78	233	71
(H30)	393	64	293	36
7月(R1)	426	132	208	86
(H30)	434	85	290	59
8月(R1)	437	117	206	114
(H30)	397	75	244	78
9月(R1)	391	137	197	57
(H30)	375	97	248	30
10月(R1)	447	168	211	68
(H30)	481	137	299	45
11月(R1)	447	180	205	62
(H30)	500	148	298	54
12月(R1)	483	203	208	72
(H30)	456	160	255	41
1月(R1)	445	192	186	67
(H30)	441	167	242	32
2月(R1)	429	209	176	44
(H30)	488	200	261	27
3月(R1)	340	177	125	38
(H30)	547	207	273	67
合計(R1)	4,913	1,710	2,368	835
(H30)	5,228	1,451	3,198	579

4 親子ひろば事業参加者実績

利用月	親	子ども	計
4月(R1)	341	329	670
(H30)	437	431	868
5月(R1)	299	299	598
(H30)	486	474	960
6月(R1)	392	385	777
(H30)	627	602	1,229
7月(R1)	451	433	884
(H30)	563	556	1,119
8月(R1)	347	347	694
(H30)	540	527	1,067
9月(R1)	462	464	926
(H30)	583	570	1,153
10月(R1)	455	464	919
(H30)	631	626	1,257
11月(R1)	468	484	952
(H30)	547	524	1,071
12月(R1)	391	395	786
(H30)	479	470	949
1月(R1)	409	414	823
(H30)	425	424	849
2月(R1)	426	428	854
(H30)	539	535	1,074
3月(R1)	0	0	0
(H30)	491	490	981
合計(R1)	4,441	4,442	8,883
(H30)	6,348	6,229	12,577

三鷹南浦西保育園

今年度は「あ～おもしろかった！をたくさん見つけよう」というテーマを掲げ、創造性や社会性が育める保育環境の充実を図り、自己肯定感や人への信頼を育み、いきいきと子どもが輝く保育園、保護者・地域に信頼される保育園を目指して取り組みました。

令和元年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 乳児期から十分に安心できる環境の下、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を満たし、自発性、意欲、人とのかかわる力、表現の喜びを育めるよう、園全体で取り組みました。
- (2) 1年を通じて自然と触れ合う経験や、興味関心が持てるような活動に取り組んできました。
- (3) 子どもたちの「体幹」を鍛え、健康な身体や意欲を育む活動として「運動あそび」の充実に努めました。
- (4) 「リズムあそび」を通して身体を動かす喜びや表現の楽しさを味わうとともに、異年齢の育ち合いや集団でのリズムの楽しさを味わいながら、全身機能の発達を促しました。
- (5) 昨年に引き続き、あきやまケアルームより障がいのある子が通園し、5歳児クラスにて「並行保育」を行いました。子どもたちの障がいのある子への理解も深まり、自然な形で交流ができました。
- (6) 噛む力を育む献立「カミカミメニュー」の継続や、子どもたちが栽培、収穫した野菜を給食に取り入れ、子どもたちの「食」への関心に繋げました。また、「栄養だより」や懇談会にて保護者の方々に食事に関する様々な情報提供を行いました。
- (7) 心と体の「健康」への関心が広がるよう、健診の話、歯の話、手洗い・うがいの仕方など、発達に合わせた健康教育を行いました。

2 保育園の環境づくり

- (1) 室内・園庭プロジェクトを立ち上げ、子どもたちが自発的に遊べる空間、環境について提案、実施、検証を繰り返し、検討を重ねました。
- (2) 子どもたちがより主体的に思い切り遊べる環境に向けて、園庭を人工芝化し、砂場の増築・拡大等の改修工事を行いました。

3 地域子育て支援の充実と世代を超えた交流

- (1) 在宅で子育てしている家庭に対して、保育園の専門性を活かし、園庭開放や親子で遊べる「あそびましょ」等の充実を図りました。「あそびましょ」では、開所時間を30分延長し、親子講座の充実などを行いました。
- (2) 幼・保・小・学童との連携地区連絡会を通じて小学校や学童と連携し、保育士と教諭との情報交換や学校などを行い、円滑な小学校への接続に努めました。
- (3) 高齢者及び障がい者の施設との交流や、中学生の職場体験やボランティアの受け入れなど、地域に根ざした運営を行いました。

4 地域防災・防犯力の構築

災害（火災・地震・水害）や犯罪に備え、様々な状況を想定した避難訓練、防犯訓練を行いました。また、都営住宅自治会や地域住民との連携を深め、地域防災・防犯力の構築に努めました。

5 情報発信の充実

- (1) 園運営や保育内容、危機管理、行事などについて、園だよりやホットニュースでタイムリーに保護者にお伝えしました。
- (2) 日々の保育の様子や子どもたちのつぶやきや発見などを、イラストを添えたスケッチブックを利用してわかりやすくお伝えし、家庭と保育園、保護者と子どもたちの情報共有に努めました。

6 安定した園運営の継続

- (1) 子ども家庭支援センターや子ども発達支援センター、公立保育園など市内の関係機関と連携し、情報交換や研修参加などを行い、保育の質の向上に努めました。
- (2) 事業団保育園・こども園5園の合同研修やリーダー研修、新人研修を実施し、職員の資質向上と保育サービスの質の確保を行いました。テーマ別交流会では「遊びの中の学び」をテーマとして取り組み、他園の保育観察を行いました。また、幼稚園・こども園見学や他園での公開保育に参加し、幼児教育を学び合いました。
- (3) 日々の保育などについて、グループワークなどで振り返りを行い、組織として保育力向上に努めました。

※ 主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4 月	入園式※ こどもの日集会 ジブリ美術館見学（5 歳児）	避難訓練（火災・地震・図上） 防犯訓練
5 月	徒歩遠足（4 歳児）	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6 月	虫歯予防集会 乳児親子ふれあいデー※	避難訓練（地震） 防犯訓練（警察署立会） 緊急時メール配信訓練 災害伝言ダイヤル体験
7 月	七夕 夏まつり※ プール開き	避難訓練（火災） 緊急時メール配信訓練
8 月	プール納め	避難訓練（火災） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
9 月		総合防災訓練（火災・地震） 緊急時メール配信訓練
10 月	幼児運動会※ 徒歩遠足（3 歳児、4・5 歳児）	避難訓練（地震） 防犯訓練 緊急時メール配信訓練
11 月	大なべ会	避難訓練（消防署立会） 災害伝言ダイヤル体験
12 月	なかよしこども会 おたのしみ会	避難訓練（地震） 防犯訓練
1 月	お正月あそび 父母会お楽しみ会	避難訓練（火災） 防犯訓練
2 月	節分集会 お店屋さんごっこ お別れ遠足	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
3 月	ひなまつり集会 お別れ会 卒園式※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験 防犯訓練
<定期的な行事> 誕生会、健康教育、おはなし会（わたげの会）、交通安全指導、調理保育 小学校との交流、障がい者施設・高齢者施設との交流		
<随時行事> 保護者会、クラス懇談会、個人面談、保育参観、保育参加、入園説明会		
<健診等> 身体測定、嘱託医による定期健診、各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	20	24	25	25	25	119	—	—
4月	20	24	25	25	25	119	30	30
5月	20	24	25	25	25	119	0	0
6月	20	24	25	25	25	119	0	0
7月	20	24	25	25	25	119	0	0
8月	20	24	25	25	25	119	0	0
9月	20	24	25	25	25	119	0	0
10月	20	24	24	25	25	118	0	1
11月	20	24	24	25	25	118	0	0
12月	20	24	24	25	25	118	0	0
1月	20	24	24	25	25	118	0	0
2月	20	24	24	25	25	118	0	0
3月	20	24	24	25	25	118	0	0

三鷹赤とんぼ保育園

「あそぼう つながろう！ “好き” がいっぱい 赤とんぼ保育園」をキャッチフレーズに掲げ、子どもと保護者と職員、地域とのつながりを大切にする保育園、遊びを大切にして地域とともに歩む保育園を目指し、日々の実践を積み重ねました。また、豊かな自然あふれる環境の中でのびのびと過ごし、子どもの持っている力を信じ、人としての基礎を作る大切な乳幼児期の保育を実践しました。

令和元年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 大人との安定した関係の中で信頼関係を育み、表現する喜びやその芽生えが育つよう援助し、気づいたことや、感じたことが豊かな感性や学びの力につながる保育を目指し、実践してきました。また、創造性や社会性を育む遊びの環境を整備し、運動面や情緒面の発達を促してきました。
- (2) 今年度の重点テーマを「みつきたい やってみたい ～あそびの充実～」とし、年齢ごとに目指す姿を確認しながら保育に取り組み、子どもたちの心と体を育ててきました。また、今年度の保育や重点テーマについて、園だよりや掲示等で、保育士の意図や子どもたちにどのような学びがあったのかを保護者にお知らせし、子どもの育ちや保育への想いを共有しました。
- (3) 職員間で異年齢交流の良さや実践の様子、子どもの姿等を共有しながら計画を立て、異年齢交流を進めました。実践を通して、子どもの姿や子ども同士の関わり、学びを職員間で共有しました。
- (4) 食育の一環として、今年度も地域農家の協力を得て、野菜の栽培や地域の畑で人参の収穫体験を行いました。また、0歳から5歳児までそれぞれの年齢に合わせた食育活動を行い、食に対する関心を高める取り組みを行いました。
- (5) 花と緑のまち三鷹創造協会の花植えイベントに参加し、保育園西側に隣接する遊歩道の花壇にたくさんの花を植えました。苗植え、花摘み、種まきなど自然と関わる貴重な体験をすることができました。
- (6) 小学校へ円滑に移行できるよう、就学までの育ちを意識した働きかけを年長児中心に行いました。職員全員が就学時までに育てたい姿を意識し、乳幼児期の保育の充実を図りました。また、幼・保・小・学童との連携地区連絡会を通じて小学校との連携に努め、地域の小学校と交流を行いました。

(7) 事業団5園合同研修、園内研修、外部研修及び幼稚園見学、テーマ別交流会の保育実践などを通して、職員一人ひとりの資質の向上を図りました。職員ごとに個別研修計画を策定し、その実践と振り返りを行いました。

2 幼児園庭の環境づくり

昨年度の乳児園庭のリニューアルに引き続き、今年度は幼児園庭の充実を図るため、職員ワークを行うとともに、研修で幼児園庭の環境づくりについて学びを深めました。子どもたちが安心して自発的に遊べる環境を目指して、引き続き検討を進めます。

3 地域子育て支援の充実

在宅で子育てをしている家庭に対して、保育園の専門性を活かし、親子で遊べる「赤とんぼひろば」、一時保育、出前保育、園庭開放、園行事への招待や栄養士や看護師等の専門職による育児講座の開催等を行い、地域子育て支援の充実に努めました。

一時保育については、今年度も利用者が増加したため、職員体制を強化し、ニーズに合ったより良いサービスの提供に努めました。

4 安全・安心への取り組み

保育中の事故防止に向けた安全な保育環境づくりについて、職員ワークや園内研修を実施しました。また、災害や不審者などに備え、全職員の役割分担を明確にし、様々な状況を踏まえたシミュレーションの実施と振り返りを行い、危機管理体制の充実を図りました。

5 組織力の向上に向けた取り組み

子どもたちの健やかな成長や利用者のニーズに応えるため、組織力を高め、保育の質の継承・継続と効率的な運営を推進しました。

※主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4	入園進級式※ こどもの日集会	避難訓練（地震・火災図上） 防犯訓練
5	ジブリ美術館見学（5歳児） 徒歩遠足（4歳児）	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6	歯科衛生集会 赤とんぼまつり※	避難訓練（火災・地震） 防犯訓練（警察署立会） 災害伝言ダイヤル体験
7	七夕集会 プール開き	避難訓練（地震・水害）
8	プール納め	避難訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
9		総合防災訓練 緊急時メール配信訓練 災害伝言ダイヤル体験
10	親子運動会※ 徒歩遠足（3、4、5歳児） 調理保育（カレー）	避難訓練（地震）
11		避難訓練（火災・消防署立合） 災害伝言ダイヤル体験
12	赤とんぼ劇場※ お楽しみ会	避難訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
1	お正月あそび会 調理保育（芋煮会） お別れ遠足（5歳児）	防災訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
2	節分集会	避難訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
3	ひな祭り集会 お別れ会、進級式 卒園式※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
<定期的な行事> 誕生会、健康教育、おはなし会（わたげの会）、交通安全指導、小学校との交流、 高齢者施設との交流		
<随時行事> 保護者会、クラス懇談会、個人面談、保育参加・参観、新入園児説明会		
<健診等> 嘱託医による健康診断、身体測定、各科健診（歯科、眼科、耳鼻科）、視力検査、 新入園児の健診、面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	12	20	24	25	25	25	131	—	—
4月	12	19	24	25	24	23	127	28	30
5月	12	20	24	25	24	23	128	1	0
6月	12	20	24	25	24	23	128	0	0
7月	12	20	24	25	23	23	127	0	1
8月	12	20	24	25	23	23	127	0	0
9月	12	20	24	25	23	23	127	0	0
10月	12	20	24	25	23	23	127	0	0
11月	12	19	24	25	23	23	126	1	2
12月	12	20	24	25	23	23	127	1	0
1月	12	20	24	25	23	24	128	1	0
2月	12	20	24	25	24	24	129	1	0
3月	12	20	24	25	24	24	129	0	0

2 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R1)	127	18	103	6
(H30)	88	7	71	10
5月(R1)	120	16	95	9
(H30)	95	11	74	10
6月(R1)	118	11	94	13
(H30)	124	25	92	7
7月(R1)	150	27	109	14
(H30)	142	30	98	14
8月(R1)	121	13	73	35
(H30)	123	29	84	10
9月(R1)	133	22	96	15
(H30)	125	24	93	8
10月(R1)	175	34	121	20
(H30)	166	22	126	18
11月(R1)	184	29	129	26
(H30)	165	31	123	11
12月(R1)	170	26	110	34
(H30)	151	31	110	10
1月(R1)	155	14	97	44
(H30)	123	31	85	7
2月(R1)	151	10	98	43
(H30)	150	33	107	10
3月(R1)	97	10	41	46
(H30)	142	30	104	8
合計(R1)	1,701	230	1,166	305
(H30)	1,594	304	1,167	123